



トウスイ  
ポラコン舗装



マテラス青梅工業株式会社

MATERRAS OUME

# 大地にやさしく水を還す「ポラコン舗装」

トウスイポラコン舗装



ナチュラル舗装

洗い出しトウスイポラコン舗装



磯砂利舗装

トウスイポラコン舗装

ナチュラル



洗い出しトウスイポラコン舗装

磯砂利



中学校中庭



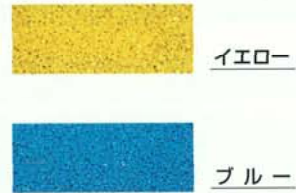
園路透水舗装



河川緑化帯



## トウスイボラコンカラー舗装



※アクリル樹脂系を使用



## 高流動ボラコン

### HFPC及びCPCのスランプとスランプフロー比較



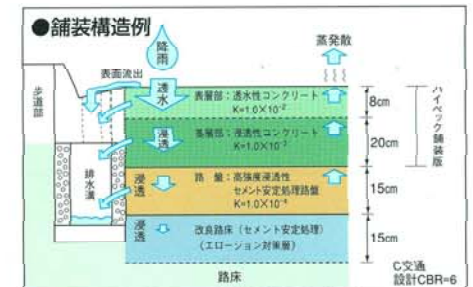
CPC (スランプ=0cm)



HFPC (スランプ=20.5cm)



ハイベック舗装(ハイブリッド浸透性コンクリート舗装)は、曲げ強度と浸透係数の異なるコンクリート版をwet on wet方式で打ち継いで、表層部を透水性に優れたコンクリート、基層部を曲げ強度を有する浸透性コンクリートにして一体化し、ハイブリッド構造としたものです。路盤に高強度浸透性セメント安定処理混合物を用いることにより、透水性コンクリート舗装とすることも可能で、ヒートアイランド現象を抑制し、自然環境を優しく保持する舗装工法です。



注1 路盤以下を不透水とした排水性舗装構造も可能です。  
注2 排水処理施設(浸透側溝など)は条件に応じて選定します。

## トウスイポラコン舗装の効果

水環境を考慮した快適な社会を構築するためには、環境負荷を低減し、水、大気などの自然の物質循環を健全に保っていくことが重要です。

水は、都市内の熱を和らげ、水辺景観により心の安らぎを与えるなど、人の生活環境全般に極めて重要な役割を果たしています。

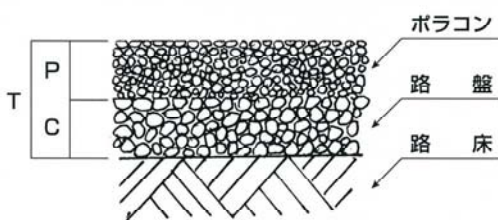
トウスイポラコン舗装ならば、降雨の表面排水の抑制、植生・地中生態の改善、地下水の涵養など、本来自然が持っている水環境に近づける効用が得られます。

## トウスイポラコン舗装の特性

- ・透水性……舗装体は  $1 \times 10^{-1} \text{cm/s}$  以上の透水係数を持ち、全体に連続性空隙を形成しているため、降雨水を舗装内に貯留し、路床への浸透を促進させる働きをします。
- ・強度……使用する骨材の空隙を一定の範囲とすることにより、曲げ強度  $2.5 \text{N/mm}^2$  以上を確保して、軽交通道路、公共施設、建築外構としても適用できます。
- ・耐久性……強度とともに耐摩耗性があり、また耐候性にも優れ、舗装表面が夏期の日中に到達する最高温度(約  $60^\circ\text{C}$ )においても、アスファルト舗装のようにアスファルトの溶解による目詰まりが生じません。
- ・景観性……セメント系の白舗装であることから、用途に応じて、洗い出し、着色工法が選択可能です。

## トウスイポラコン舗装の設計

舗装厚断面設計〈例〉



(単位: mm)

路床の設計CBR 荷重条件 用途	3	4	5
歩行者及び自転車のための歩道、自転車道、乗用車専用駐車場	P= 80	P= 80	P= 80
	C=120	C= 90	C= 70
	T=200	T=170	T=150
定常的に大型車が走行しない歩行者系道路、駐車場、建築外構 軽舗装(区分 1*)	P=100	P=100	P=100
	C=150	C=100	C=100
	T=250	T=200	T=200
大型車の走行が見込まれる歩行者系道路、駐車場、建築外構 簡易舗装(区分 2*)	P=150	P=150	P=150
	C=200	C=150	C=100
	T=350	T=300	T=250

\*区分の目安 区分 1 大型車交通量 10(台/日・1方向)未満  
区分 2 大型車交通量 10以上~55( )未満

### 参考文献

(社)日本道路建設業協会編;『透水性舗装ハンドブック』(山海堂、1979)

# トウスイポラコン舗装の施工



※は洗い出しトウスイポラコン舗装の工程